

# こすど公民館報

小須戸町公民館  
発行人 野良知  
発行日 毎月15日  
発行部 15部  
印刷所 昭栄堂印刷所

## 社教、公民館の新陣容

### 公民館副館長に成田氏が着任

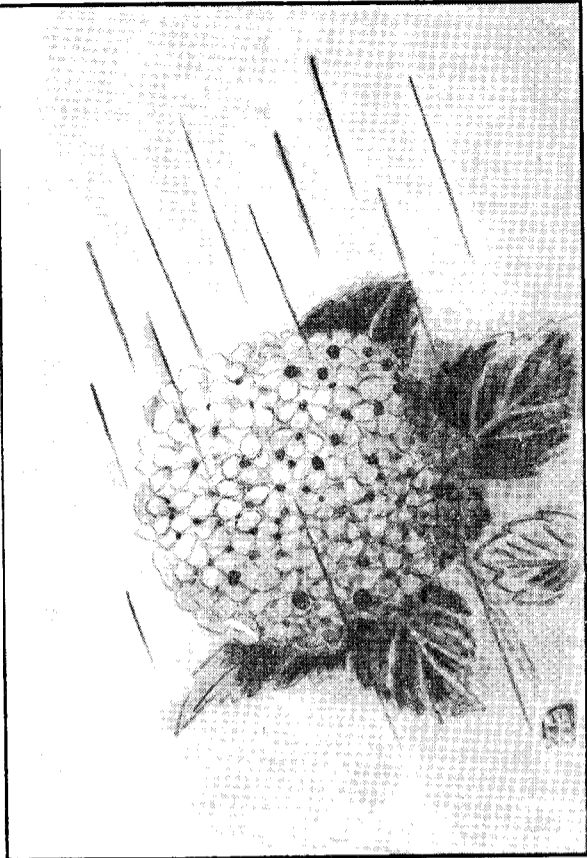
～体育推進員も新たに設置期待を担う～

二月の町長選、四月の町議会議員選、同じく四月の役場、学校関係等々の人事移動も済んでようやくおちついた六月になりました。社教でも、中央公民館関係、教委、社教委などに大なる移動が行われました。また、社会体育関係においても先般紹介しました体育指導委員のほかに今年新たに体育推進員を設置するなどの動きがありました。

まず、教育委員の移動に新しく成田常信氏が着任いたしました。また、矢代田分館長が松尾氏から新井田七郎氏に交替になりました。公民館運営審議会委員は次の通りです。

委員長 野瀬 忠  
副委員長 矢代田小学校長 野瀬 忠  
委員 補原 真次  
木村敏三郎 中野 米男  
中野 米男 青連協会長 五十嵐芳昭  
五十嵐芳昭 連協 松沢 キョ  
松沢 キョ 連協 渡辺 欣二  
小林 裕一 文化協副 丸山 弘  
村山 裕一 農協代表 西村 鎮  
菅森 朝夫 商工会長 山本 年雄  
成田 常信 勤協 増井 育保  
老連 三浦 安二  
中央公民館関係は、副館長 学識経験者 土屋 安二  
野良知氏は再任、副館長

二つの町長選、四月の町議会議員選、同じく四月の役場、学校関係等々の人事移動も済んでようやくおちついた六月になりました。社教でも、中央公民館関係、教委、社教委などに大なる移動が行われました。また、社会体育関係においても先般紹介しました体育指導委員のほかに今年新たに体育推進員を設置するなどの動きがありました。



みるがいい  
緑の中に人がとりこにされる六月  
紫陽花があでやかに語りかける  
花苧浦に酔いしれる雨あしの波紋は  
くんでほぐれるあめんぼうのバレエ  
蛙が声高らかにばかるとのたない  
青春のかしましき  
いつしか耳になれて サイレント  
行き交う車の泥水を気にしつつ  
光る帯はアスファルト  
農道を二人の子が何かしゃべりなが  
ら  
楽しんで水たまり そして水たまり  
長靴を泥にしたり洗ったり  
おわりに泥を洗う水たまりがなかつ  
たら……今日も……又、雨……

## 六月の雨

おやまつしろう

### 医療費の受給者証を更新します

老人(寿、県老)  
重度心身障害者

現在使用している受給者証は、7月1日以後は無効となりますので、次の日時に新しい受給者証を渡しますから旧受給者証、印鑑、保証書持参のうえ、役場窓口4番へおいで下さい。

6月27日=町部  
6月28日=水田・小向・横川浜  
新保・竜玄  
6月29日=山の手地区



### 佐藤五郎先生の御逝去を悼む

教育長に選任され十二年  
思えば先生の生涯の大部分は小須戸教育振興のため尽くされたものであります。社会教育面における先生のご業績も非常に大きなものであります。かつて町連合青年団の事務局長として指導運営に当り、一般スポーツに、武道に黄金時代を築いたことは近年以上の町民のよく知ることであります。晩年は高令者教育のため精力を注がれ、老連寿会、長寿大学等の中心として活躍されました。他に公民館運営審議会委員

### 体育推進員委嘱さる

地域リーダーとしての活躍を期待  
花と緑とスポーツで  
明るい家庭、住みよくなるをめざしてとくくんとできまして、さらにはいっそう活発化するにためこの四月から体育推進員を委嘱しました。

各地域から団体から選ばれたこれらの方々の活躍が期待されています。これらの方々は体育指導員を中心として部落町内において仲間づくり、体力づくり等にとりくんで輪をひろげる力ぞえをします。(任期一年)

真保 祐治 関根 伸夫  
田中 弘 加藤 友男  
高橋忠太郎 氷見 友榮  
渡辺 和義 等原 安平  
内山 和夫

### 創立を記念し 民謡発表会

兼倉の相田勇さんの主宰する節案会が正式に発足するのを機に、創立記念民謡発表会を開催することになりました。

これは山の手地区のお年寄りをご招待して、慰安を兼ねて行われますが一般の方々にもぜひおいでいただきたいとのことですので、お誘い合せて多数ご来場下さい。

日時 七月一日(日)  
午前十一時開演  
会場 矢代田小学校  
その他 入場無料  
体育館

### ご寄附御礼

新須戸市にお住いの加藤 国一郎氏より、図書室用に、たくさんのお書を寄贈いただきました。加藤氏からは以前にも数回にわたり図書のご寄附を受けております。厚く御礼申し上げます。

### 協会の設立さる

体協へも加盟申請  
過去五年間にわたり中央公民館のスポーツ教室で発足し、クラブ体制で活発な練習活動を行ってきたが、今年度六月をもって正式に協会として設立されました。

町のバドミントン部の拡大を目指して頑張ってきたバドミントン部の加盟も申請中です。

会長 渡辺 和義  
副会長 渡辺 欣一  
事務局 平田 昭三  
会計 片岡 昭三

### 婦人バレー

ボール審判  
講習会盛況に終る  
婦人バレーボールの普及と審判技術の向上をめざしての七日、町民体育館において本年度最初の講習会が開催された。昨年度もちょうど今頃開催された六十余名が受講し、全員合格という素晴らしい成績でしたが、本年度も、昨年におとらず六十余名が参加し、講義の後も、バレーテスト、実技テストに挑戦、厳しいなかにも楽しい講習会でした。なお、今回は新規資格取得希望者が二十数名あり、当日の真剣な取り組みから、全員が合格が期待されています。

今後婦人バレーボール大会は、この人たちの自主的な活動によってなっていくべきかと思っています。

◎男子の部  
一位 室星・保科組  
二位 丸山・野崎組  
三位 青木・田巻組

◎女子の部  
一位 内山・小林組  
二位 五十嵐・深沢組  
三位 風間・須藤組  
大関・早川

### バドミントン

協会が設立さる  
体協へも加盟申請  
過去五年間にわたり中央公民館のスポーツ教室で発足し、クラブ体制で活発な練習活動を行ってきたが、今年度六月をもって正式に協会として設立されました。

町のバドミントン部の拡大を目指して頑張ってきたバドミントン部の加盟も申請中です。

会長 渡辺 和義  
副会長 渡辺 欣一  
事務局 平田 昭三  
会計 片岡 昭三

### 県展入選

おめでとう!  
初の入選四名  
第三十四回新潟県美術展覧会に小須戸町より左記の六名の方が見事入選されました。おめでとうございませう。

なお、今回は書道の部が振わず少しさびしい気がいたしました。絵画部門と写真部門に四名の初入選が出て、関係者も大変喜んでおります。

書道部門 菊地 伸一  
洋画 我妻 清作  
写真 橋本 真次  
高山信市郎  
落合 昇一

### テニスコート

使用のご案内  
毎週日曜日に、堤外地の運動公園テニスコートを一般用にオープンしておりますので、お気軽においで下さい。

### 素晴らしい花壇が完成!!

～ライオンの十周年記念作品～  
中央公民館わきの空地に、小須戸町ライオンズクラブが花壇を作りました。さつき、ぼたん、しゃくなげなど高級な品物が植えてあります。皆さんもぜひ一度ご覧下さい。花壇をいためないよう、大切に下さいね。

# 全国に誇る小須戸の花

## さつき展が盛大に開催さる!! 一万余鉢を展示県内外から来客

六月二日から四日まで三日間、中央公民館前広場に小須戸さつき組から出された一万鉢余りの見事なさつき、盆栽がならびました。

が寄られ、好天にも恵まれた三日間は大変な賑わいを呈しました。「売り上げの方はいまい歩……」とは業者の方々の声でしたが、比較的に安値で一般の人たちにも好評でした。

最終日の四日には山北町の園芸クラブの皆さんがマイクバスで来られ、BSNテレビも小須戸のさつきを紹介しようと、出前カメラが来て集まった人たちにインタビューをしたり、競りを録画して行きました。

その様子は翌日に放映されましたが、アナウンサーもすいぶん安く買えるものだと感心していたようです。

さつきの生産量では新潟県がトップで、中でも新潟・小須戸・白根地区が大半の話を聞かされ小須戸のさつきというものをあらためて見直した次第です。

欲をいわせていただければ、この勢いで町中どこでも小須戸のさつき



## 山に川に人手繰り出す!!

### 各種野外行事が催さる

## 快晴のもとで 健脚を競う

### 町民ハイキング

快晴に恵まれた五月十三日、教育委員会主催による町民ハイキングが行われ、子供も含めて約二十名が参加して楽しい一日を過ごしました。

目的地は東浦原郡三川村の九才坂峠。

午前七時に公民館前をマイクバスで出発し、津川く柏木峠へ行き、そこから約三時間のハイキング。大自然に囲まれた九才坂峠で中食。

山岳協会のメンバー等



結果は次の通りです。

一位 久保 光正  
二位 押見久次郎  
三位 星 靖之  
四位 高橋 建男  
五位 大竹 虎一  
六位 大竹 勝平  
七位 青木 勝平  
八位 吉田 俊美  
九位 大竹 定秋  
十位 山崎 謙清  
十一位 神林 謙吉  
十二位 岡村 修平  
十三位 田沢 修平

## 中学校内陸上記録会

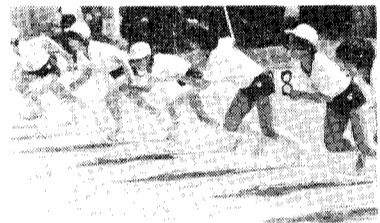
四〇〇メートルに新記録  
五九秒七 鶴巻和芳

男子

一〇〇メートル 小見雄雄 二秒七  
二〇〇メートル 西村由弘 二秒七  
四〇〇メートル 鶴巻和芳 五九秒七  
八百メートル 高野忍 二分二秒八  
一五〇〇メートル 木伏哲夫 五分九秒二  
三〇〇〇メートル 金子広 一分一五秒七  
四〇〇〇メートル 一年四組 一分一五秒五  
三年四組 一分一五秒五  
走山跳 間野英俊  
一メートル四八 高山和美  
四メートル九〇 西村由弘

女子

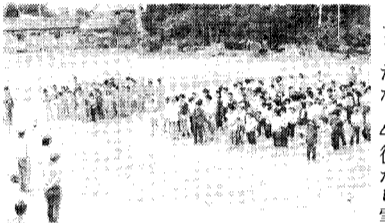
一〇〇メートル 松崎泰子 一五秒〇  
二〇〇メートル 加藤ひろみ 三二秒五  
八百メートル 本多みさえ 二分四九秒五  
一五〇〇メートル 二年四組 四分一五秒五  
走山跳 内山由紀子 一メートル三〇  
松崎泰子  
四メートル二二 岡田紀美子  
七メートル六一



## 春季魚つり大会

### 通算で第三十四回目を迎えた愛媛県連合会恒例のつり大会が五月二十日に行われた。

例によって午前五時に公民館前出発、新川ボート橋附近で三十名の釣り手が腕を競い合いました。



去る五月二十七日、第六回町民クワソカントリ大会が開催されました。今年も昨年を上回る人数の参加を得、盛りあがりましたが、午後から雲

## 老連だより

去る五月二十八日、中央公民館において二百余名が出席し、五十四年度の始業式並びに総会が開催された。

◎文化講演会の案内  
六月二十一日(木) 午前九時三十分より 中央公民館三階ホール 財団法人「梅研究会」理事長 松本敏彦氏 共催「老連」連綿、身障者協、中央公民館 ※七月の講演会は十月二十四日(火)午後一後半 講師はコロニー白岩の里所長・花積止夫氏 尚、前役員の内井門蔵 森田吾一、丸山清三郎氏



## 碁天狗の覇を争う

### 日本棋院支部春の大会

昨年十月結成された日本棋院小須戸支部は現在会員六十名の大組織となった。

去る五月十三日公民館で最初の大会として、参加した碁天狗小須戸の間で終日火闘くような熱戦が展開された。Aクラス(有段者格)Bクラスに分れ、一人五局対戦のルールで行われたが残念ながら時間が足らず、二位以下は四勝一敗同志の抽せんて決定された。成績は次の通りである。



一位 須藤 庄吉  
二位 五十嵐重雄  
三位 児玉 猛

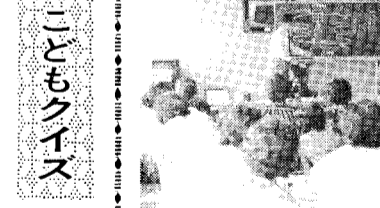
Bクラス  
一位 相田 和朗  
二位 西村 和夫  
三位 五十嵐正吉

## 婦人会で 家電講習行

去る五月二十五日、連合婦人会の主催で家庭電器製品の安全講習会が行われました。

講師は東北電力新津営業所の職員の方で、家庭を守る主婦には不可欠の知識をいろいろとていねいに教えられるという普通はなげなく使っている身のまわりの電器製品であるため、専門家の話の一つ一つうなずいていました。

婦人会ではこれからは各種の学習・講習会を開きたいとの事です。

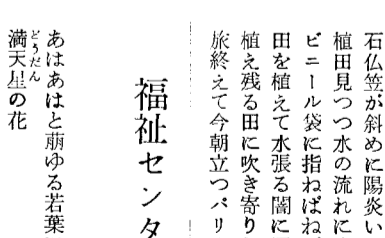


## 子どもクイズ

### さあ、考えて?

つぎの問題の□の中に答えを書いて公民館へ。答え・住所・氏名・学年クラスをはっきり書いてハガキで送って下さい。正解者の中から五名の方に賞品をお贈りします。

一問 白雪姫は毒入りの□□を食べました。  
二問 チルチルとミチルの探したのは□□の鳥。  
三問 ウサギとカメの競争は□□の勝ち。  
前号の正解は  
一問 夏 二問 一三問 夏



抽選の結果、次の方々へ賞品をお贈りしました。

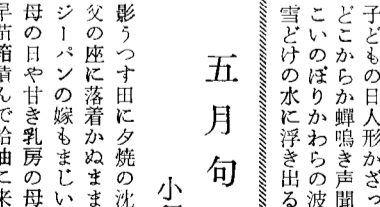
矢代田 吉山 里美一年  
天ヶ沢 長井麻紀三年  
本町三 竹石 義明六年  
矢代田 青木 綾治中一

## ジャズ・レコードコンサート

六月定例会のご案内

ナベサダ(渡辺貞夫)の話題作「モーニング・アイランド」がカリフォルニア・ジャズ・フェスティバルを聴く!!

日時 六月三十日(土)夜七時より  
会場 中央公民館二階視聴覚室  
主催 オートデオと音楽を楽しむ会  
☆クラシック部門は毎月第三金曜日 午後七時 中央公民館 担当 親松四郎



## 中学生文芸

### 文芸クラブ作品

チェリリップ子どもの笑顔さそう花  
こいのぼり風にさそわれ大空へ  
水仙はすうつとのびてばつと咲く  
満開の桜の花が赤々と  
かあさんの胸には赤いカーネーション  
すいせんの口はラッパで音楽会  
青い空まで泳げこいのぼり  
かたつわり自分の家を持ち歩く  
子どもの日人形かざって祝いする  
どこからか蝉鳴き声聞こえる  
こいのぼりがわらわら出ている  
雪だけの水に浮かぶさかさ富士

乗 広美  
小林 聰子  
榎田 剛恵  
川瀬 和美  
木伏 千雪  
渡辺 浩子  
板井 潤子  
井上 淳子  
高橋 美優希  
木村 たかね  
小見 雄雄

## 五月旬会報

### 小須戸町俳句同好会

影うつす田に夕焼の沈みゆく  
父の座に落着かぬまま春は行く  
ジパンの嫁もまじる花粉づけ  
母の日や甘き乳房の母匂う  
早苗箱積んで給油に来たりけり  
竹の秋大風吹く年なりけり  
子防薬電話で質す四月かな  
ガスホルダー初夏一日の陽を廻す  
ヒール履きこわごわ入る蕨探り  
藪抜けて蕨の群生面を当り  
矢車の廻る角度に陽をはじく  
ヒマラヤ杉伐りて広がる春の空  
句会報特集届く五月晴  
職去りて庭に陽炎う土とあり  
石仏笠が斜めに陽炎を  
植田見つつ水の流れに歩を合わす  
ビニール袋に指ねばねばす藤入れ  
田を植えて水張る圃に堰の音  
植え残る田に吹き寄りし風の皺  
旅終えて今朝立つパリや五月晴

松 山  
香 月  
蒼 穹  
富 沙  
虚 秋  
可 津 山  
四 川 朋  
林 哉  
美 代  
紀 男  
芳 人  
久 子  
敏 子  
喜 代 子  
秀 穂  
太 浪  
石 秋  
嵐 北  
櫻 男  
松 山

## 福祉センターにて 我妻清作

あはあはと萌ゆる若葉に染りつつ仄かに匂ふ  
満天星の花